

# 令和3年度9月補正予算 主要事業

## ①医療提供体制の強化(補正予算第11号)

単位:千円

事業名	金額	説明
(新規) 私立学校へのPCR検査 キット配布	17,472	○学校内での感染者発生時に行政検査の対象外となった場合など において、児童生徒や教職員がPCR検査を受けられるよう、検 査キットを私立学校(小・中・高・特別支援)へ配布。 ・私立学校22校(見込み)4,368人分
私学・子育て支援課		
(新規) 児童相談所の感染防止対策	1,570	○新規入所する一時保護児童へPCR検査を行うことで、児童相 談所における感染防止対策を強化。 ・入所見込児童数360人分
児童福祉・青少年課		
(新規) 休日・夜間における新型コ ロナウイルス感染疑い患者 受入れのための救急・周産 期・小児等医療機関支援	156,203	○休日・夜間における救急搬送受入体制を確保するため、感染が 疑われる救急搬送患者を受け入れる医療機関に対し、受入実績に 応じて支援金を交付。 ・支給対象:新型コロナウイルス感染が疑われる 救急搬送患者を受け入れた医療機関 ・支援金単価:休日 52千円/人 夜間 211千円/人 妊産婦 301千円/人
医務課		
重点医療機関病床確保	9,772,210	○専用の病棟を設定する医療機関(重点医療機関)に対して、空 床確保料を補助。 ・補助対象:重点医療機関 ・確保病床数:472床→552床(+80床)
感染症・がん疾病対策課		
重点医療機関設備等整備	874,563	○重点医療機関に対して、設備整備費を補助。 ・補助対象:重点医療機関 ・対象設備:超音波画像診断装置、血液浄化装置、気管支鏡、 CT撮影装置等 ・補助率:10/10
感染症・がん疾病対策課		
受入医療機関資機材等確保	290,683	○新型コロナウイルス感染症患者の受入医療機関に対して、設備 整備費を補助。 ・補助対象:受入医療機関 ・対象経費:人工呼吸器、個人防護具、簡易陰圧装置等 ・補助率:10/10
感染症・がん疾病対策課		
(新規) 受入医療機関施設・設備整 備	240,000	○新たに新型コロナウイルス感染症患者の受入を開始した受入医 療機関に対して、施設改修費等を補助。 ・補助対象:新たに病床を確保した受入医療機関 ・対象経費:施設改修費、設備整備費 ・補助率:10/10 ・補助上限:新たに確保した受入病床1床につき300万円
感染症・がん疾病対策課		

事業名	金額	説明
(新規) 新型コロナウイルス感染症 医療従事者等応援	1,000,000	○新型コロナウイルス感染症患者を受け入れる医療機関の職員を応援するため、職員に一時金等を支給する医療機関に対して補助。 ・一時金単価：5万円/人 ・対象者：受入医療機関の職員
感染症・がん疾病対策課		
(新規) ネーザルハイフロー療法の 実施推進	36,000	○中等症以上の患者に効果的な治療を行うため、受入医療機関がネーザルハイフロー装置を導入する場合、購入費を補助。 ・補助対象：受入医療機関 ・補助上限：100万円 ・補助率：10/10 ※ネーザルハイフロー：鼻に差し込んだ管から多量の酸素を送り込む治療法
感染症・がん疾病対策課		
(新規) 軽快者早期退院促進	180,000	○病床ひっ迫期の病床利用の効率化を図るため、症状軽快者の早期退院を実施した医療機関に対して、支援金を支給。 ・支援金額：患者1人あたり10万円
感染症・がん疾病対策課		
(新規) 酸素ステーション設置	100,000	○受入医療機関や救急搬送の負担軽減を図るため、医療提供体制がひっ迫する夜間に投薬治療や酸素投与を行える「酸素ステーション」を宿泊療養施設内に設置。 人員体制：医師1名、看護師2名 運営時間：17時～翌10時 想定設置場所：宿泊療養施設内（調整中） 想定治療方法：酸素、解熱剤、ステロイド内服、点滴等
感染症・がん疾病対策課		
軽症者等療養場所確保・運営	17,064,298	○新型コロナウイルス感染症の感染拡大に対応するため、軽症者等を受け入れる宿泊療養施設について追加で確保するとともに、自宅療養者等への健康観察などを行う健康観察センターや点滴処置室を拡充して運営。  ①宿泊療養施設運営 13,800,479千円 3ホテル4棟→7ホテル8棟体制に拡充 ②点滴処置室運営 116,754千円 宿泊療養施設内に点滴治療等ができる体制を整備 ③健康観察センター運営 3,147,065千円 自宅療養者等に1日2回の健康観察を行うとともに、生活支援物資を送付。
感染症・がん疾病対策課		
(新規) 新型コロナウイルス感染症 患者外来診療協力医療機関 確保	900,000	○病床ひっ迫期において、新規感染者等の健康状態や重症化リスク等を各地域で速やかに診断する体制を整備するため、新型コロナウイルス感染症患者の外来診療を行う医療機関に対して支援金を支給。 ・支給対象：外来診療協力医療機関 ・支給額：基本支援額 32万円/日 受入加算 患者受入1件につき6万円を加算
感染症・がん疾病対策課		
(新規) 在宅診療協力医療機関確保	50,000	○体調が悪化した自宅療養者等に、往診等の必要な医療を提供する体制を整備するため、在宅診療協力医療機関を指定し、支援金を支給。 ・支給対象：在宅診療協力医療機関 ・支給額：1医療機関あたり50万円
感染症・がん疾病対策課		

事業名	金額	説明
高齢者・障害者・児童福祉施設等におけるスクリーニング検査実施	187,200	○新型コロナウイルスの施設内感染を予防するため、感染拡大地域における入所施設職員の対象にスクリーニング検査（PCR検査）を実施。 ・高齢者施設：5,000件/月×6か月 ・障害児者施設：800件/月×2回×6か月 ・児童福祉施設等：600件/月×2回×6か月
感染症・がん疾病対策課		
診療・検査外来検査促進	125,000	○発熱患者等が適切に診療・検査を受けることができるよう、県が指定する「診療・検査外来」のうち、他の医療機関や「受診・相談センター」から紹介を受け入れる医療機関（紹介受入医療機関）などに対し以下の支援を実施。 ①新たに指定した紹介受入医療機関に対して協力金を支給 ・支給額：1医療機関あたり50万円 ②新たに指定した診療・検査外来に対して検査機器購入費を補助 ・補助率：10/10 ・補助上限：200万円
感染症・がん疾病対策課		
（新規） 県立学校PCR検査キット整備	29,120	○学校内での感染者発生時に行政検査の対象外となった場合などにおいて、児童生徒や教職員がPCR検査を受けられるよう、検査キットを各県立学校へ整備。 ・県立学校83校7,280人分
健康体育課		

## ②ワクチン接種の更なる加速化(補正予算第11号)

事業名	金額	説明
県央ワクチン接種センター運営	270,404	○新型コロナワクチン接種の更なる加速化を図るため、県央ワクチン接種センターの接種期間の延長を実施。 ・会場設置運営 213,181千円 ・医療人材確保 57,223千円 ※県央ワクチン接種センターの接種期間の延長 1回目接種：9月4日まで→10月2日まで 2回目接種：10月2日まで→10月30日まで (2回目接種の会場として群馬産業技術センターを活用)
県営ワクチン接種センター運営課		

## ③社会経済活動再開に向けた需要喚起等

事業名	金額	説明
<b>補正予算第12号</b> 生活福祉資金の特例貸付	660,312	○休業等により一時的に資金が必要な方に無利子で貸し付ける資金の原資を、県社会福祉協議会へ補助。 ・対象者：新型コロナウイルス感染症の影響を受け、収入が減少した世帯 ・貸付額：緊急小口 20万円以内 総合支援 20万円以内/月×3月以内 (緊急小口及び総合支援の特例貸付に係る貸付金の交付が終了している場合、再貸付あり) ・申請期間：R2.3.25～R3.11月末
健康福祉課		

事業名	金額	説明
<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">補正予算第12号</div> (新規) 貧困等困難を抱える女性及び女子生徒・学生への支援	4,964	○コロナ禍の中で困難を抱える女性及び女子生徒・学生への支援とSDGsのジェンダー平等の推進を県内全域へ広げるための取り組みを実施。 ①県有施設へ生理用品配布機を導入 1,100千円 ②私立学校へ生理用品の配置を支援 3,864千円
生活こども課		
<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">補正予算第12号</div> 私立学校における修学旅行の中止や延期に伴う追加的経費への支援	30,494	○保護者の負担軽減を図るため、私立学校において修学旅行が中止や延期となった場合に発生する料金を補助。 ・私立学校 21校 30,494千円
私学・子育て支援課		
<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">補正予算第12号</div> (新規) ニューノーマルに対応した県産農畜産物の新たな販路開拓	20,000	○コロナ禍で売上が減少している農畜産物の新たな販路開拓を支援するため、産直ECサイトに県産農畜産物をPRする特設ページを開設し、特設ページで本県農畜産物の購入を促す送料無料キャンペーンを実施する。 ・生産者への登録説明会・研修会開催 1,600千円 ・県産農畜産物PR特設ページ開設 8,400千円 ・送料無料キャンペーン開催(2ヶ月) 10,000千円
ぐんまブランド推進課		
<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">補正予算第11号</div> 感染症対策事業継続支援金(酒類販売事業者枠)	127,400	○まん延防止等重点措置及び緊急事態措置の実施により、厳しい経営環境が長期化している酒類販売事業者等を対象に、国の月次支援金(個人事業主:10万円、中小法人:20万円/月)に県単独の上乗せ支援を行う。 ①対象者 酒類販売事業者等(酒類製造業者を含む。)のうち、8月、9月の月間売上高が前年又は前々年同月比で50%以上減少している者 ②支援金額 売上減少額から国の月次支援金を控除した額 ※売上減少割合に応じて、以下の額を上限額とする。 ③上限額(上乗せ分)※ 中小法人の場合(個人事業主は1/2) 売上減少50%以上70%未満 20万円/月 売上減少70%以上90%未満 40万円/月 売上減少90%以上 60万円/月
産業政策課		

事業名	金額	説明
<p style="text-align: center;"><b>補正予算第12号</b></p> <p>ぐんまGoToEatワクチンプレミアム</p>	194,836	<p>○「第5波」収束後の経済活動再開に向けた需要喚起を図るため、ワクチン接種済み者を対象にぐんまGoToEat食事券のプレミアム率を5%上乘せ(現行25%+上乘せ5%=プレミアム率計30%)した食事券を発行。</p> <p>①発行部数 160,000冊  ②プレミアム率 30%(1冊13,000円分を10,000円で販売)  ③発売時期 10月中旬頃 ※感染状況を踏まえ判断  ④販売方法 県内ショッピングモール等で対面販売</p> <p>※食事券購入者には、感染予防の継続を啓発するため「群馬県産不織布マスク」(1パック5枚入り)を提供する。</p>
経営支援課		
<p style="text-align: center;"><b>補正予算第12号</b></p> <p>愛郷ぐんまプロジェクト第3弾</p>	3,068,316	<p>○「第5波」収束後の経済活動再開に向けた需要喚起を図るため、ワクチン接種済み者等を対象に宿泊割引キャンペーン「愛郷ぐんまプロジェクト」の第3弾を実施。</p> <p>①宿泊キャンペーン(55万人分)  ・宿泊費6.6千円以上の場合1人あたり5千円割引  ※一部先行してトライアル事業を実施</p> <p>②日帰りキャンペーン(4.5万人分)  ・旅行商品1万円以上の場合1人あたり5千円割引</p> <p>※利用者には、感染予防の継続を啓発するため「群馬県産不織布マスク」(1パック5枚入り)を提供する。</p> <p>※実施時期については、ワクチン接種率や感染状況を踏まえて判断する。</p>
観光魅力創出課		
<p style="text-align: center;"><b>補正予算第12号</b></p> <p>中小私鉄支援</p>	96,320	<p>○コロナ禍で減収が続く中小私鉄の安全運行の継続のため、必要な設備維持費について、沿線自治体と協調して補助。</p> <p>・補助対象：上毛電気鉄道  上信電鉄  わたらせ渓谷鐵道</p> <p>・補助率：県3/5、沿線市町村2/5 など</p>
交通政策課		
<p style="text-align: center;"><b>補正予算第12号</b></p> <p>県立学校における修学旅行の中止や延期に伴う追加的経費への支援</p>	52,745	<p>○保護者の負担軽減を図るため、県立学校において修学旅行が中止や延期となった場合に発生する企画料を支払うもの。</p> <p>・県立高校分(中央中等含む) 60校 51,475千円  ・県立特別支援学校分 23校 1,270千円</p>
<p>高校教育課  特別支援教育課</p>		

事業名	金額	説明
<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">補正予算第11号</div> 県立高校等 I C T 教育加速	50,575	○今後の分散登校等に備え、家庭でのオンライン学習環境を整備するため、無線LAN環境のない家庭のために貸出し用モバイルルータを整備。 ・モバイルルータ (1,200台) 29,428千円 ・モバイルルータ通信費 (1,200台×6ヶ月分) 21,147千円
高校教育課		
<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">補正予算第11号</div> 県立特別支援学校 I C T 推進	142,588	○今後の分散登校等に備え、県立高校と同様に1人1台の端末を整備するとともに、無線LAN環境のない家庭のために貸出し用モバイルルータを整備。 ・タブレット端末整備 (1,250台) 129,750千円 ・モバイルルータ (300台) 7,551千円 ・モバイルルータ通信費 (300台×6ヶ月分) 5,287千円
特別支援教育課		

#### ④その他(補正予算第12号)

事業名	金額	説明
(新規) NETSUGENアライアンス構築推進	11,361	○テレワーク交付金を活用し、NETSUGENをハブとする県内公設、民設のコワーキングスペース (CS) の連携の仕組みを構築。 ・会員の施設相互利用 NETSUGENの月額会員に登録すると県内の提携CSを全て利用できるよう、会費の差額を補填。 ・NETSUGENと県内CSとの共催セミナーの開催 ・メディアを活用し首都圏でPR
デジタルトランスフォーメーション課		
財政調整基金積立	12,987,937	○R2年度決算剰余金15,665,111千円のうち、 ①コロナウイルス関連国庫返還予定額 10,310,763千円 ②決算剰余金から上記①を除いた額の1/2 2,677,174千円を財政調整基金に積み立て。 (9月補正後残高 88億円)
財政課		
(新規) 防災情報通信ネットワークシステム衛星回線整備実施設計	21,206	○県庁、市町村、関係機関等に設置されている衛星通信設備等の更新のため、実施設計を行う。 ・R3年度 21,206千円 ・R4年度 49,480千円 計 70,686千円 ※本体工事約25億円 (R7年度完成予定)
危機管理課	債務負担行為 [49,480]	
(新規) 県総合防災情報システム改修	8,585	○県総合防災情報システムについて、国や自衛隊等と情報を共有できるよう、国が整備したネットワークに接続するための改修を実施。
危機管理課		

事業名	金額	説明
(新規) 未利用食品マッチングシステム構築	8,030	○食品関連事業者等で発生する未利用食品を有効活用するとともに、ひとり親家庭などへの新しいつながりの創出のため、食品提供側（食品関連事業者等）と食品受取側（フードバンク等）をWeb上でマッチングするシステム（アプリ）を構築。 ・システム開発委託料 8,030千円
気候変動対策課		
通学路における交通安全対策 (単独公共事業)	102,000	○小学校の通学路の緊急点検を踏まえ、早急に対応すべき交通安全対策（85箇所）を実施。 ・単独交通安全対策 102,000千円
道路管理課		
通学路における交通安全対策	10,815	○小学校の通学路の緊急点検を踏まえ、早急に対応すべき横断歩道の塗替え（87箇所）を実施。 狭い道路でも活用できる可搬式速度違反自動取締装置による取締りや、子供の通行が多い生活道路等における交通指導取締りとあわせて、交通事故防止対策を強化。
交通規制課		